



# 自転車部

■ 1952年(昭和27年)公認

部員数

19名



部長  
小川利康  
商学学術院  
教授

今年は海外遠征に出る選手が多い中、男子、女子と国内レースで健闘した。東日本学生選手権トラック自転車競技大会では女子スプリントで岡本美咲(スポ2)が準優勝、ICF International Track Cupでは、女子マディソンで大蔵こころ(スポ4)、岡本美咲が準優勝した。男子も徐々に調子を上げ、第19回白馬クリテリウムラウンド(クラス1)では山里一心(スポ3)が優勝し、全日本大学対抗選手権自転車競技大会では、女子がチームスプリントで優勝し、個人でも垣田真穂(スポ3)が優勝し、マディソンでも垣田と池田瑞紀(スポ3)のコンビが優勝した。来年度は故障がないように体調を整え、着実な成果を上げられるよう期待している。



監督  
塩原正長

今年は男女ともに中長距離メインの部員構成のシーズンを迎えることとなった。前半は主力メンバーの垣田真穂・池田瑞紀(共にスポ科3年)と岩村元嗣(スポ科1年)が海外遠征となり、国内大会での実績を積むことができなかった。しかし、8・9月の全日本インカレにおいては女子が昨年引き続き総合優勝と2連覇を達成した。は短距離種目の得点を獲得できず、順位を4つ落とし総合7位となった。10月には垣田・池田が世界選手権に出場し、チームパシュート5位入賞などの結果を残すことになり、新しく就任する3年生の山里一心主将の元、今年以上の成績を残すために引き続き競技力強化に努めたい。



主将  
大仲凜功  
スポーツ科学部  
松山学院

早稲田大学自転車部としての4年間はあっという間でした。この4年間で様々なことを学びました。多くの文化、人格、思想を学び、感謝を学びました。自分一人ではこれまでのびのびと競技をすることはできず、4年間不自由なく打ち込めたのは、監督をはじめ、コーチ、優しく接して下さった先輩、優秀な後輩、4年間共に歩んだ同級生、日頃応援してくださるOB様、OG様、家族のおかげです。決して4年間楽しいことばかりではなく、苦しいことのほうが多かったですが、3年時のインカレ優勝といった様々な成績を残すことができました。この経験に糧に次のステージでも精進して突き進みたいと思います。



主務  
石川莉子  
スポーツ科学部  
鹿島学園

昨年度のインカレでの躍進もあり、今年度は大いに期待を受けた1年であった。その中で多大なご支援、ご声援をくださったOBOGの方々をはじめ関係者の皆様へ心からの御礼を申し上げます。私は主務として、選手と関係者の方々との間を取り持つ存在であるという自負を持ち、業務にあたってきた。至らぬ点もあったと思うが、部の活動に貢献することができたのではないかと考えている。最終学年にして主務という重大な役目を任せてもらったことに感謝するとともに、私の活動が備かでも後輩たちに繋がり、自転車部の益々の発展に寄与できるのならそれ以上に嬉しいことはない。



## 本年度試合戦績

成績(早稲田勝利:○、引き分け△、敗戦●)

◇第12回ICF International Track Cup 11 edition&第9回全日本学生選手権オムニアム (6月7日～8日)

- 男子オムニアム
- ▷3位 児玉誠虎(スポ2)
  - ▷DNS 大仲凜功
- 男子マディソン
- ▷DNS 大仲凜功・児玉誠虎
- 女子オムニアム
- ▷2位 岡本美咲(スポ2)
  - ▷3位 大蔵こころ(スポ4)
- 女子マディソン
- ▷2位 大蔵こころ(スポ4)・岡本美咲(スポ2)

◇第40回全日本学生選手権個人ロードレース (6月14日～15日)

- 男子
- ▷21位 児玉誠虎
  - ▷DNF 鈴木紳之助
  - ▷DNF 山里一心
- 女子
- ▷3位 岡本美咲(スポ2)
  - ▷DNF 大蔵こころ

◇第93回全日本自転車競技選手権大会ロードレース (6月21日～22日)

- 男子
- ▷11位 岩村元嗣

- ▷DNF 鈴木紳之助
- ▷DNF 山里一心
- ▷DNF 児玉誠虎

女子

- ▷FAD 岡本美咲

◇第28回全日本選手権大会タイムトライアル (6月29日)

- 男子U23
- ▷4位 山里一心

◇第65回全日本学生選手権トラック自転車競技大会 (7月5日～6日)

- 1kmTT
- ▷9位 山里一心(スポ3)
- 4kmIP:
- ▷7位 小林 典宗(スポ1)
  - ▷10位 児玉 誠虎(スポ2)
- スクラッチ:
- ▷予選敗退 下瀬 結仁(スポ2)
  - ▷予選敗退 大野 宗哲(文構2)

- マディソン:
- ▷4位 山里 一児玉
- 女子スプリント:
- ▷9位 大蔵 ころこ(スポ4)
- 女子1km TT:
- ▷2位 岡本 美咲(スポ2)
  - ▷7位 大蔵 ころこ(スポ4)
- 女子ポイントレース:
- ▷2位 岡本 美咲(スポ2)
  - ▷7位 大蔵 ころこ(スポ4)

- 女子マディソン:
- ▷2位 大蔵 岡本

◇文部科学大臣杯 第80回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会(トラック&ロード)

(トラック:8月29日～31日 ロード:9月6日～7日)

- 【男子トラック】
- チームパシュート:
- ▷3位 大仲 山里 一児玉 小林
- チームスプリント:
- ▷9位 大仲 山里 一児玉
- マディソン:
- ▷5位 山里 一児玉
- オムニアム:
- ▷8位 児玉 誠虎(スポ2)
- 4kmIP:
- ▷3位 大仲凜功(スポ4)
- 1kmTT:

- ▷4位 大仲凜功(スポ4)
- ▷9位 山里 一心(スポ3)

スプリント:

- ▷11位 小林 典宗(スポ1)

ケイリン:

- ▷8位 下瀬結仁(スポ2)

タンDEM:

- ▷13位 下瀬 大野

【女子トラック】

チームスプリント:

- ▷1位 大蔵 池田 垣田

マディソン:

- ▷1位 垣田 池田

オムニアム:

- ▷1位 池田瑞紀(スポ3)
- ▷DNS 岡本美咲(スポ2)

4kmIP:

- ▷1位 垣田真穂(スポ3)

1kmTT:

- ▷6位 大蔵こころ(スポ4)
- ▷DNS 岡本美咲(スポ2)

スプリント:

- ▷1位 垣田真穂(スポ3)
- ▷10位 大蔵こころ(スポ4)

【女子ロード】

- ▷2位 池田瑞紀(スポ3)
- ▷3位 垣田真穂(スポ3)
- ▷6位 大蔵こころ(スポ4)

【男子ロード】

- ▷DNF 山里 一心(スポ3)
- ▷DNF 児玉 誠虎(スポ2)
- ▷DNF 鈴木紳之助(スポ3)
- ▷DNF 大仲凜功(スポ4)

◇Tour de l'Avenir 2025 (8月23日～29日)

- ▷72位 岩村元嗣(スポ1)

◇2025UCIトラック世界選手権大会サンティアゴ・チリ (10月22日～26日)

女子マディソン決勝

- ▷5位 日本(垣田真穂・スポ3出場)

女子個人追い抜き予選

- ▷20位 池田瑞紀(スポ3)

女子チームパシュート

- ▷5位 日本(垣田真穂、池田瑞紀・ともにスポ3出場)

女子スクラッチレース

- ▷池田瑞紀(スポ3) 14位

